

キャラクター名
扇 道嘉(おうぎ みちか)

プレイヤー名

シンドローム	ソラリス	ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	UGN日本支部エージェント
オプション	ソラリス	年齢	23	性別	男
覚醒	無知	衝動	自傷	初期侵食率	31 %
出自	義理の両親	経験	喪失	邂逅	主人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	0	1	0			1	行動値	1
感覚	0	0	1			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	6	0	0			6	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	2	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
アルティメイド服	購入20	10	0	-3	<RC>の達成値+3/シナリオ内で購入できたらいいな...

所持品	
コネ:手配師	
コネ:UGN幹部	
思い出の一品	

合計装甲: 10 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
記憶探索者	P	N		
霧谷雄吾	P 信頼	N 不安		
“母さん”	P 懐旧	N 悔悟		
直枝サクラ	P 『友情』	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 16 残り財産P: 12

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセプト:ソラリス	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: C値-LV(下限値7)								
女王の降臨	2	5	セットアップ	至近	自身	自動	ピュア	
効果: メジャー/自動成功のソラリスEF1つ使用可								
戦乙女の導き	5	2	メジャー	至近	単体	自動	-	
効果: 対象の次メジャーダイス+LV個/攻撃力+5								
イクスプロージョン	1	3	メジャー	視界	範囲(選択)	対決	-	
効果: [攻撃力:+8]の射撃攻撃を行う								
さらなる力	1	5	メジャー	至近	単体	20	80↑	
効果: 行動済の対象を未行動にする								
帰還の声	1	6	オート	視界	単体	自動	ピュア	
効果: エフェクトの使用回数を1回分回復								
竹馬の友	★							
効果:								
声無き声	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

常に軽薄そうな笑みを浮かべており場の空気を取り持つのが得意な掴み所のない男。よく人をイジったりからかったりするため一見ちゃんぽらんな感じに見えるが、実は...

彼がそのような態度を取る理由は過去、オーヴァードに覚醒した彼を親代わりのように育ててくれた同じくオーヴァードだった女性が目の前でジャーム化したのを見てしまったから。それ以来彼は変化と喪失を何よりも恐れており、もう誰も失わないように、誰も自分から離れていかないように自分を隠して上手く他人と付き合っている。そんな彼の能力は失った力を取り戻させることに長けている。他人や自分の心に火を着け、内に眠る炎を燃やすための導火線や火種のようなもの。

元々は友人であるPC③や直枝サクラの所属しているUGN神里支部に所属していたが、現在は日本支部の所属となっている。本人は異動の理由を「スカウトされたから」と言っているが、それは半分本当で半分嘘のような理由である。彼はサクラと友人として深く関わっていくうちにいつしか恋慕のような感情を抱き始めていた。しかしその気持ちはサクラやPC③との友情、そして二人からの信頼を壊してしまう、関係が変化してしまう、そう恐れた彼は人材を募集していた日本支部に働きかけて神里支部から離れ、自分の気持ちを押し殺して二人と距離を取った。もちろん二人は「大切な友人」なのでたまに遊びに行くし普通に会話もする。だってそれが一番幸せだし楽しいもんね？ 変わることでも手に入るものより、変わらないことで変わらずに続く幸せを愛したいし優先したい。臆病で弱い自分にはそれしかできないと思っている。

君が暗い夜道を一人で歩いているのなら、僕はその身を燃やして暗闇を照らす灯(ともしび)になろう。(――ほんとうは、たとえ真つ暗闇の中でも、君の手を引いて一緒に歩んでゆける存在になりたかった。)

一人称:僕(本来は「俺」)
二人称:君、○○くん、○○ちゃん